

# うたづ 議会だより

2014  
第52号  
11.1  
香川県宇多津町

- 平成26年 第3回定例会 庁舎耐震改修工事 ②  
一般質問に6人 ④  
健やか子ども基金・防災ラジオ(委員会) ⑩  
耐震工事はプロポーザル(視察・来町) ⑫  
放課後児童育成クラブ(追跡調査) ⑭  
「応援しようでえ〜、宇多津っ子」サッカー(女子)&ジュニアバレー ⑮

# 庁舎耐震改修工事、始動

平成26年 第3回定例会



## 平成26年第3回定例会

- ・開催期間 9月9日～18日
- ・一般質問 9月10日、11日
- ・審議内容 認定7件 議案5件  
同意2件 諮問1件  
陳情1件

### 主な内容

#### 補正予算

#### 平成26年度宇多津町一般会計補正予算

(第2号)

(2億8948万円)

全会一致で可決

- ・地域ケア会議活用推進事業費  
(高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備)
- ・健やか子ども基金積立金
- ・保育緊急確保事業費
- ・(私立保育所各園に保育士の処遇改善)
- ・個別予防接種委託料  
(水ぼうそうと高齢者の肺炎球菌を定期接種)
- ・防災ラジオ購入費
- ・広域避難所に太陽光発電システム委託料
- ・小学校と幼稚園の間の道舗装工事費
- ・幼稚園遊戯室照明工事費  
(LED照明に取り替え)

一般質問は  
4ページから

#### 町民体育館管理費

(南側に暗幕を取り付ける。プール棟に火災報知器を設置し、職員室へ直通)

#### 庁舎耐震改修事業費

(フロアパネル選定委員への報奨金及びJ.Aに対する賃料等の鑑定評価依頼費)

#### 〈債務負担行為補正追加〉

#### 宇多津町庁舎耐震等改修事業

(平成26年度～28年度間、10億8900万円を限度額とする。本体工事及び分庁舎工事費等)

・宇多津町庁舎耐震等改修事業に関連する事業  
(平成26年度～28年度間、1億7000万円を限度額とする。分庁舎土地購入費、機材移設費、引越し費用等)

#### 平成26年度宇多津町介護保険特別会計補正予算(第1号)

(93万円)

全会一致で可決

## 条例改正等

### 宇多津町健やか子ども基金条例の制定

全会一致で可決

(要旨) 母子保健及び子育て支援事業の実施に対し、基金を設置する。基金として積み立てる額は一般会計の歳入歳出予算で定める。この目的のために寄付された寄付金は、基金に積み立てる。5年間は県からの補助金があり、今年度は450万円で、子育て拠点の整備などに使う予定である。

## 平成25年度決算

### 一般会計歳入歳出決算

全会一致で継続審査

### 国民健康保険特別会計歳入歳出決算

(歳出) 15億1709万円

### 介護保険特別会計歳入歳出決算

(歳出) 8億4003万円

### 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

(歳出) 1億4811万円

### 下水道事業特別会計歳入歳出決算

(歳出) 9億2986万円

### はなの森墓地公苑整備事業特別会計歳入歳出決算

(歳出) 993万円

### 水道事業会計決算

(費用) 3億3976万円  
以上全会一致で決算認定

## 定例会報告

## 本会議 議員の賛否

○ 賛成 × 反対 欠 欠席 (議長は、賛否同数の時のみ可否を決定する)

| 主な審議案件 |                                  | 西本 | 濱中 | 柴村 | 宮本 | 大松 | 池田 | 青木 | 藍川 | 井原 |
|--------|----------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 認定     | 平成25年度宇多津町一般会計歳入歳出決算を継続審査とする     | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 平成25年度宇多津町国民健康保険特別会計歳入歳出決算       | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 平成25年度宇多津町介護保険特別会計歳入歳出決算         | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 平成25年度宇多津町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 平成25年度宇多津町下水道事業特別会計歳入歳出決算        | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 平成25年度宇多津町はなの森墓地公苑整備事業特別会計歳入歳出決算 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 平成25年度宇多津町水道事業会計歳入歳出決算           | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
| 議案     | 平成26年度宇多津町一般会計補正予算(第2号)          | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 平成26年度宇多津町介護保険特別会計補正予算(第1号)      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 宇多津町健やか子ども基金条例の制定                | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
|        | 宇多津町ひとり親家庭等医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
| 同意     | 固定資産評価審査委員会委員の選任                 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |
| 陳情     | ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情書     | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  |



藍川 佳津樹 議員

## 水門改修

# 土地改良事業運営補助金の運用

## 道路工事による補償工事として設置

### ／地域整備課長



設置された水門

工事を行った水路に多少問題があったと思われるため、費用対効果も考慮した結果、水門を設置した。元々の道路工事に問題があったと思われることが原因であるため、道路工事による補償工事として設置した。

**問** 平成25年度の三本松大隅線道路改良工事で、工事に関係ない箇所に全額町の負担で水門改修が行われた。本来ならば土地改良事業で半額地元負担とすべき。実際は個人の要望で議員の口利きがあったと聞かすが、経緯と全額町負担とした理由を伺いたい。

### 松井地域整備課長

平成25年度の道路工事において水門を3か所設置した。そのう

ちの2か所は当該工事に伴い、既存の堰等を撤去したことによる機能回復のために利害関係者との協議を行い水門を設置したものであり、もう1か所は、当該工事とは関係ないが、地元から要望があったものである。以前に道路工事にあわせて



陳情者の水田が太陽光発電所に…もう用水は不要？

## 危険な避難所

# 災害時避難所の指定

以前災害のなかった避難所を指定／危機管理課長  
高潮の危険に対する対応を行った／町長

### 三芳危機管理課長

気象庁の

説明では平成16年に到来した台風16号と同様なコースと勢力で、満潮時に最接近するとのことであった。そのため高潮による避難として台風16号において災害のなかった避難所にて昼の部屋のあるコミュニティ分館などを暗くなる前に開設した。

### 谷川町長

今回の台風は、

高潮の危険に対する対応を行った。避難所は昼の部屋を有する施設ということに対応。「住民の生命と財産を守る」ことを第一として安全に避難のできる明るいうちに避難所を設定した。

台風11号時の警報で5か所の避難所を指定。しかし、平山自治会館と田町のやすらぎプラザは土砂災害警戒区域内にあり、誘導すれば住民を危険にさらすことになる。広島市の災害を思えばゾッとする。あつてはならない事がなぜ実行されたのか。



西本 祐子 議員

学校給食

米飯を増やし、希少糖の利用を

米飯給食は増やす方向で検討していきたい。

希少糖は今までどおり食育として利用／生涯学習課長

多様な献立を立てることができ、野菜を使う料理も増えることから、前向きに検討していきたいと考えている。希少糖を用いた給食は4月から食育の一環として

和田生涯学習課長

現在、町

小学生の血液検査の結果、本町では脂質異常が14%、血糖値異常が19%と県の平均より高かった。米飯給食を増やしたり、牛乳以外の乳製品を使うなどして脂質を抑えられないのか。さらにレアシユガスウィートを使えば、子どもの健康と地元企業応援になるのでは。

和田生涯学習課長

牛乳は様

レアシユガスウィートの利用をさらに増やし、他の乳製品がある時には牛乳は不要なのでは。



め、これからも毎日続けていきたいと考えている。

様々な栄養素がバランスよく含まれており、成長期の子どもたちには大変重要な役割を果たしている。そのため、

再質問

レアシユガスウ

月に1回程度の割合で実施しているが、希少糖の利用については賛否両論あり、当面は今までどおり食生活を考える機会として使用していきたいと考えている。

高額な不妊治療

特定不妊治療に

町独自の助成を

町の状況や他市町の動向を見ながら判断していきたい／健康増進課長

問

特定不妊治療にはお金

がかかるが、本町では県からの助成だけである。すでに近隣の坂出市や丸亀市では上乗せで市からの助成も行っている。少子化対策として本町でも助成をお願いしたい。また、町独自の助成制度があれば、相談にも来やすくなるのでは。

藤原健康増進課長

現在、県

内の5市3町が助成事業を行っている。近隣の坂出市、丸亀市も助成を行っているというところで十分検討したい。不妊治療の問題は心のケアも必要となることから

再質問

近隣の市からは出

遅れている。むしろ多い額を出してもいいのでは。

藤原健康増進課長

他の市町

は県の助成額に加えて10万円程度を助成しているところが多いようである。町的狀況や他市町の動向を見ながら判断していきたいと考えている。



濱中 保夫 議員

総合計画とまちづくり

宇多津町総合計画

について伺いたい

2つの視点を柱に  
実施計画に入るところである／町長

**問** 平成26年度から10年間で健康福祉の町、生活基盤の整った町、子育て教育などのまちづくりの基本目標を掲げているが、目玉は何をお考えか。それにもな

いまちづくりアドバイザー3名の関わりはどのように考えるのか。

町総合計画審議会の答申を参考に、それらを反映できるように努力したい。

まちづくりアドバイザー3名との関わりとして濱野年宏氏には今年2月に開催した Art Award 2014 に協力いただき、中川恵一氏には中学生の授業や一般の方への講演をいただいている。また、樋渡啓祐氏には去年、今年とまちづくり講演会を本町にて実施していただいた。今後

**谷川町長** 住民の意識改革による地域力の強化、各地域の特色を活かしたまちづくりの2つの視点を柱に実施計画に入るところである。アンケート調査等の結果や

ただきたいと思っ

車両退避場所

高潮警報発令時の  
車両退避場所は

状況に応じて判断していきたいと考えている／危機管理課長

**問** 今年8月の台風11号で開設した避難場所は5か所。高潮警報が出た場合も同じ所が開放されると思うが、住民の生命と財産を守る意味でも車両避難場所を設置するのは可能か。

**二芳危機管理課長** 車で避難する方が多くなると渋滞が発生することになる。また道路の冠水によるエンジンの停止により約30秒の水

深でも動けなくなる恐れがあり、人命に影響を及ぼすこともありうる。避難中に路上に車両が放置されていれば緊急車両の運行の妨げにもなる。

本町はコンパクトな町であり、原則として避難は徒歩でと考えているため車両

の退避場所については考えていない。ただ、現在でも大規模災害を除いて車での避難もしてもらっており、状況に応じて判断していきたいと考えている。



車両が近くの立体駐車場に退避できれば安心だが・・・。



柴村 賢三 議員

## 消防団員の活動助成と 減員対応策を求める

消防団員の確保が最重要課題／危機管理課長

一般質問

**問** 近年、いたるところで想定外の猛烈な雨が記録され、大きな災害が発生し、犠牲者が出ている。

消防団員は危険を回避しながら懸命な活動を行い「ボランティア精神と使命感」で地域防災の中核的存在である。

活動しやすい環境整備が重要であるが、その方策は。

**三芳危機管理課長** 町消防団条例によれば定数は108名と規定されているが、現在の団員数は91名と定数に達していない状況であり、消防団員の確保が最重要課題となっている。この状況をとらえて消防団員による団員の勧誘活動、町内公共施設への消防団員募集ポスターの掲示、9月広報にて消防団員募集の記事の掲載な



見学者も多い1月の消防出初式

どを行っているが団員の増加には繋がっていない。消防団と力を合わせて団員確保に努めたいと考えている。

また、環境の整備のひとつとして平成24年に出動手当を上げた経緯があり、近隣の状況を見ながら考えていきたいと思っている。

**再質問** 団員の確保として「消防団協力事業制度」などを活用し、社会貢献企業として消防活動の理解と協力を求めることを要望する。

### スマホの悪影響

## 青少年をスマホ弊害から守る対策

### 利用のルールを家庭で決めるよう 保護者に働きかけている／教育次長

**問** スマートフォン・携帯電話の長時間使用による健康や学力の低下などの悪影響、さらには犯罪の温床にもなるなど大きな社会問題になっている。

防止するためには、学校と保護者との連携や使用ルールづくりが重要だが、その実状と対応策はどのようなになっているのか。

**山下教育次長** 全学校が原則として携帯電話やスマートフォンを持ち込みを禁止しており、やむをえない事情により学校が認めた者だけ持ち込みを許可しているが、校内では学校が一時的に預かっている状況である。また、利用のルールを家庭で決めるよう保護者に働きかけており、家庭と学校が協議するなど連携をとっている。教育委員会がルールを決めるかどうかは今後検討していく課題になるが、使用するのには家庭もしくは校外であり、家庭で決めてもらうことが基本だと考えている。



宮本 隆 議員

南部地域へ公園設置

田町・大門・長縄手を含む  
南部に公園設置を

公共用地の跡地利用を念頭において  
公園の設置を検討したい／地域整備課長

**問** 南部地域は宅地分譲により戸建住宅が増加し、それにもない子どもも増えている。しかし子どもが安全に安心して遊ぶ公園がない。今後南部は定住人口が増加し子どもが増加する。南部地域に子ども達が遊べる公園の新設を、再度お願いしたい。

て宅地分譲による戸建住宅が増加している。定住人口も増加して町としても喜ばしいことである。現状を踏まえると、今後においては南部地区において公園の設置も検討していく必要があると考えている。現在公共用地として未利用地のところは少ないが、用途廃止を検討していく施設もあり、公共用地の跡地利用を念頭において公園の設置を検討したいと考えている。

松井地域整備課長

町南部

地域では市街化調整区域から外れたことにより、長縄手地区や津の郷地区におい

暗い駅前広場

宇多津駅周辺の照明が暗いのでは  
基準に準じた設置をしている。  
まずは、早急に高木剪定を／地域整備課長

**問** 住民の人から駅前が暗いという意見をよくお聞きする。郵便局の交差点からサンルートまでの道路や歩道、駅前広場や駐車場などが暗いように感じる。町の顔である宇多津駅、その周辺での事故防止や防犯対策にもつながるので、今より照明を明るくしてはどうか。

松井地域整備課長

宇多津

駅前広場が暗い印象の要因は、防犯効果のため照明の色がブルーであるためで照明器具数としては不足していないと考えている。町道宇多津駅南口線については高木の枝、葉っぱにより暗く感じる場所がある。横断歩道の照明は国土交通省の道路照明施設設置基準に準じた設置しており、新たに照明を設置する考えは

ない。まずは、早急に高木剪定を行いたい。

**再質問** 高木はどうしても茂るので高木の所に、フットライト柱か埋め込み型の照明を歩道に設置しては。

松井地域整備課長

予算等も

関係してくるが、駅前は宇多津町の顔であることも考慮しつつ再度検討したいと考えている。



夜になると暗くなる駅前周辺

## 災害対策に自治会加入



池田 弘昌 議員

# 集中豪雨と災害時の安全対策

自治会加入促進に鋭意努力していきたい／町長  
もう少し詳細な調査の必要も考えている／地域整備課長  
指導、啓発に努めている／危機管理課長

一般質問

**問** 広島での災害を受けて

町内急傾斜地の再点検をしては。避難場所や避難経路など、自治会組織のあるところでは、避難訓練などを通じて各自に浸透されているが、新興住宅地や、自治会に加入していない世帯への、指導や自治会への加入を促進してはどうか。

**谷川町長** 災害時において

自治会組織、自主防災組織は非常に重要であるが、本町の自治会加入率は非常に低い。そこで自治会連合会の役員にお願いし、自治会だよりを発行するなど、加入促進に当たっている。今後とも鋭意努力していきたいと考えている。

**松井地域整備課長** 毎年5

月に簡易ではあるが急傾斜地の点検を行い、国や県に報告している。今後は集中豪雨等も念頭に置き、もう少し詳細な調査の必要があると考えている。

**再質問** 地震に備えて家具

類の転倒、落下防止対策にも指導、啓発を。また、多様な自然災害に改めて安全指導を。

**三芳危機管理課長** 家具の

転倒防止対策は少ない費用と労力のできるものであり、防災講演会や防災訓練・講習会、広報での周知を行ったりして指導、啓発に努めている。



## 量販店での投票

# 投票率の向上を

## 量販店での期日前投票については

# 現段階で取り組む予定はない／総務課長

**問** 知事選挙の投票率が、

33.6%だった。今回の選挙では、初めての取り組みとして量販店での期日前投票が行われた。その期日前投票は多くの有権者が利用したようだ。来年の統一地方選挙では、町でも取り入れて、投票率の向上につなげてみてはどうか。

り、選挙公報の全戸配布を行ったりしてきた。

提案のあった量販店での期日前投票については、電算システムの改修をはじめ、投票場所の確保、人員の増員などが必要となるため、現段階で取り組む予定はない。

**亀井総務課長** これまでに町では、より多くの有権者に投票に来てもらえるよう、高齢者や障がい者に配慮した施設や駐車スペースがある場所に投票所を指定した

なお、総務省が投票率アップに向け、住んでいる市区町村内の投票所を自由に選べる制度や投票時間の延長について検討を行っているようであり、町としても国の動向を注視したいと考えている。

# 防災ラジオ300台追加

総務建設・教育民生合同委員会



耐震改修工事が急がれる庁舎

## 庁舎耐震改修工事

今年度はプロポーザル方式での業者選定を行い、平成28年度の完成を目指す。また、耐震改修工事にともない、庁舎西側のJA宇多津の土地を購入し、分庁舎を建設。多様化する行政ニーズに対応する。（12ページに関連記事）

総務課

## 広域避難所に太陽光発電

**Q** 広域避難所とはどこか。

**A** 宇多津小学校、宇多津北小学校、宇多津中学校の3か所にそれぞれ10kwのものを設置、同時に15kwの蓄電池を設置し、避難所としての機能を強化する。

危機管理課

## 防災ラジオ300台追加

防災ラジオの在庫がないので、さらに300台分を追加購入する。1台15,984円のところ、希望者には1台3,500円の自己負担でお渡しする。

危機管理課

## 幼稚園の水道管工事

宇多津幼稚園の水道管は、宇多津小学校の水道管からの給水になっている。利便性・安全性を考え、町の水道管から直接給水をするための工事を行う。

また、宇多津小学校との間の通路の舗装がかなり傷んでいるので、あわせて補修工事を行う。

教育委員会

## うつ病・自殺対策

県内でもうつ病が増加しており、それにとともなう自殺も増加傾向にある。今回緊急強化基金事業補助金を利用して、研修会および自殺予防のリーフレットを作成する。

保健福祉課

## サポートセンター補修

サポートセンターの玄関付近が雨漏りし、軒天井が傷んでいるので修繕する。

保健福祉課

## 議会管理費

町議会議員の報酬などは9名分で予算計上している。今回の補欠選挙にとともない、議員1人分（半年分）の報酬・期末手当などを補正する。

議会事務局

# 切れ目のない子育て支援

教育民生常任委員会



元気な子どもたち（中央保育所運動会）

## 健やか子ども基金条例

県からの年間約450万円(5年間)の補助金を基金とする。母子保健、子育て支援事業に対し、結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援を実施するために設置する。保護者、保育士、保健師などで支援事業の内容を話し合う。

健康福祉課

# 上水道の耐震管、浜街道を渡る

総務建設常任委員会

## 大橋地区、上水道工事

平成25年度は大橋地区の浜街道までと鍋谷・津の郷地区など中心に耐震管布設工事を行った。26年度は大橋北地区、鍋谷・津の郷地区の耐震管布設をさらに進める。特に大橋地区はできてから40年が経過し、道路の傷みもひどいので、同時に道路補修工事を行う。

**Q** 年間に町内で何か所の漏水があったのか。

**A** 平成25年度は年間23件ほどで、ほとんどは老朽化が原因。現在は直径150mm以上の老朽管を中心に取替工事を行っている。新都市は5年後くらいから実施する予定。

水道課

## 新議員紹介



井上 弘治 議員

10月5日、宇多津町長選挙が行われることにもない、宇多津町議会議員補欠選挙が行われました。井上弘治氏が当選しましたので、ご紹介します。

### 《抱負》

住民と地方議会が「仲良く連携プレーしている地域」は、地域全体が輝いています。住民が輝くまちづくりを目指していきます。

### 《趣味》

スポーツ、柔道

### 《好きな言葉》

情熱

# 耐震工事はプロポーザルで (視察研修)

## 技術提案方式採用の事業

### 山口県周南市 しゅうなんし

周南市は旧徳山市が中心で、山口県の東南部に位置しています。また、海岸線に沿って大規模工場が立地し、人口は約15万人です。庁舎は建築されて約60年が経っています。本町に比べ約半年早く耐震化関連の事業が進んでいました。そして、設計者を技術提案方式(プロポーザル)で選定しています。技術提案方式は市民対話型の庁舎建設プロセスに対応しやすい反面、評価方法や評価基準を明確にしておく必要があるようです。行き先が一目で分かるワンストップサービスの市民窓口や、レイアウト変更に対応できる技術提案がされています。



周南市庁舎

建て替えが同一敷地であるので、仮庁舎の確保をしなければなりませんでした。しかし、都合よく市中心部に閉鎖していた大型デパートがあり、利用可能となりました。本町でも耐震改修内容や技術提案が、町民に便利なものになるよう期待しています。

## 同時期に建設された庁舎

### 山口県和木町 わきちやう

和木町は山口県の東端に位置し、岩国市に隣接しています。

瀬戸内側は工業地帯となり法人税収入が多く、人口は約600人です。庁舎は著名な建築家の設計で昭和50年に完成しました。56年完成の本町庁舎と同時期ですが、平成9年に当時の改善目標値を確保するため耐震補強工事を完了しています。

庁舎の防災拠点化に際し、現状以上の構造体力向上を検討すべきかを協議した結果、リニューアルを進めることとなりました。また、庁舎を明るく入りやすく和やかな雰囲気改善するために、リニューアル計画策定業務を今年の8月に委託しました。防災拠点化としては、災害対策室、非常電源および職員用の備蓄倉庫の確保を要望

しています。また、照明の検討とカウンターに加え、同時に、エレベーターの設置や執務スペースの拡張も検討するようです。

敷地内配置計画、庁舎内プラン見直しについて、設計側からの提案を含めた案を作成し、それをたたき台として議論し、変更案、訂正案と積み重ねて協議を進める方針です。このリニューアル案を、本町で進めている耐震改修工事の参考にしたいと考えています。



和木町での研修の様子

## おいでました

本町議会では、他の市町村議会からの行政視察をできる限り受け入れています。町の事業はもちろんです。私たちが「開かれた議会」を目指して活動している議会改革の視察もあります。視察を受け入れることで他の自治体の取り組みも知ることができ、本町に役立つ材料を見つける機会ともなっています。

さらに「まちづくり課」では本町の特産品をPRし、自治体特選ストア商品（旧sg商品）なども紹介し、観光振興に一役買っています。

やすぎし  
島根県安来市議会(8名) 10/16

- ①島根県の東端に位置する。
- ②人口は約45,000人
- ③面積は420km<sup>2</sup>
- ④今回の視察目的
  - ・特産品の振興
  - ・フェイスブックを活用したまちづくり
- ⑤質疑応答
  - Q. sg商品に職員はどう関わっているのか。
  - A. 職員は直接関わることはなく、サイトの運営会社が受注し、発送はメーカーが行っている。

いずも ざきまち  
新潟県出雲崎町(11名) 10/16

- ①佐渡島の対面に位置する。
- ②人口は約5,000人
- ③面積は44km<sup>2</sup>
- ④今回の視察目的
  - ・子育て支援
- ⑤質疑応答
  - Q. つどいの広場、ファミリーサポート事業などはどういう経緯でできたのか。
  - A. ボランティア団体や子育て世代からの要望に応える形で実施された。



熱心に質問する出雲崎町議員

## facebook 始めました

宇多津町議会では、9月からfacebook（フェイスブック）を始めています。

手始めに、議会に関する情報から発信しています。

将来的には、一般質問の内容、研修などをリアルタイムにお伝えしたいと考えています。

皆さんもぜひ一度、覗いてみてください。

<https://www.facebook.com/utazuhogikai>



宇多津町議会のfacebookページに「いいね！」をお願いします

## 「放課後児童育成クラブ」の対象年齢を上げてほしい

(平成25年9月に質問)

本町では、共働きなどで下校時に留守家庭の子どもを対象に、2つの小学校区ごとに放課後児童育成クラブを開設しています。昨年度までは小学3年生までを受け入れてきましたが、今年度からは小学4年生までに拡大されました。これにともない、宇多津北小校区では新たな受け入れ場所として、児童館南側の空き店舗を利用することになりました。この場所は「第2キッズクラブ」というクラブ名で小学3,4年生が通っています。駐車場がないため、迎えの際には中央公園などの駐車場に車を停めてもらうようにして、安全には気を配っています。

さらに、放課後子ども教室では従来のスポーツ教室に加え、平成25年度から新たに「宿題サポート活動」を始めました。これは小学校4～6年を対象で、放課後の学習時間の居場所として開設しています。宇多津小は小学校内、北小では、中央公園南側施設「第2キッズクラブ」の2階を利用しています。いろいろな事情で宿題を見られない親に変わり、退職教員が指導します。参加費は年間1,000円。この宿題支援活動を利用してもらえば、家では自主学習ができるようになり、学力向上に役立つと、町では今後さらに力を入れていくようです。



第2キッズクラブの外観



「宿題サポート活動」をする部屋

## 第9回議会報告会を開催します

宇多津町議会では、議会活性化の取り組みの1つとして、平成21年より「議会報告会」を開催しています。

町民の皆さまに議会活動を知って頂き、さらに皆さまのご意見をお聞きします。平成25年度決算について説明した後、フリートークを行います。今回は特に「どうなる？新都市」をテーマにしたいと考えています。

ぜひ、ご参加ください。

とき

平成26年11月5日(水) PM7時～

ところ

保健センター4階 大会議室



今回は町スポーツ少年団の宇多津サッカークラブ（女子）、宇多津ジュニアバレー部の6年生にインタビューしました。



- ①何年生から始めたのか。 ②どうして始めたのか。  
③好きな選手は誰か。 ④中学校では何をしたいか。

**サッカークラブ（女子）** は発足4年目。なでしこ人気で火が付き、現在6年生は6人、全部で12人（1年～6年）が北小や香短のグラウンドの一角で、週4回元気に練習しています。指導する青木監督によると、今の6年生はチームワークもいいので、彼女たちが卒業した後が少し心配だとか…。後に続くメンバーを募集中です。

秋のリーグ戦に向けてボールを追いかける「宇多津のなでしこ」たち。目標は？と聞くと「もちろん、優勝をねらってます」と目を輝かせて答えてくれました。

- ①3年から…3人 4年から…2人  
②兄弟がしていた…2人 友だちに誘われて…2人  
③鮫島選手、長谷部選手、長友選手の筋肉、川島選手  
④サッカーを続ける…2人、その他はバスケット、テニス、決めていない



宇多津のなでしこたち



かめいありさ  
**亀井有紗さん**  
おかもと のぞみ  
**岡本 希さん**

かわぐちなな  
**河口南奈さん**  
こうの ゆら  
**河野優空さん**

こばやしはるか  
**古林遥香さん**  
やの たまき  
**矢野 環さん**

# 応援しようでえ〜 宇多津っふ



一番後ろが6年生

**ジュニアバレー部**は、6年生8人、総勢18人（1～6年）が週4回、町民体育館など3箇所練習しています。お母さんたちの中にバレーボール経験者がいるという心強さに加えて、練習のない日はママさんバレーの練習にも参加するという熱心さ。さすがは大松監督のお膝元といったところでしょうか。

今シーズンは県内ではベスト4、坂出の吉田杯では優勝しています。今は、11月のスポーツ少年団の大会での優勝を目指して汗を流していました。

随時、メンバー募集中です。

- ①1、2年…2人 3、4年…5人  
5、6年…1人  
②兄弟がしていた…2人  
友達に勧められて…2人  
お母さんがしていた…1人  
ソフトバレーをして楽しかった…1人  
③木村選手…3人、長岡選手  
④バレーを続ける…3人、その他は吹奏楽、バスケット、決めていない

とよしまあやか  
**豊嶋彩花さん**  
もりつく ゆい  
**森次 結さん**  
なかむらももか  
**中村桃茹さん**

せ さ き ふ み か  
**世佐木文夏さん**  
まえだあやか  
**前田彩花さん**  
くろかわふうか  
**黒川楓歌さん**

かわたしろうこ  
**川田翔子さん**  
の だ み さ き  
**野田美咲さん**



# 元 気 な な か ま ぐ り - づ 紹 介

## 「宇多津郷土芸能保存会」(鹿島踊り)

平成23年9月の「瀬戸の海、浜おこし・唄おこし坂出市民コンサート」に初めて「鹿島踊り」を披露しました。この時、これでは将来消滅との危機を感じ、この年の12月に踊りや太鼓の方にも声をかけて、「宇多津郷土芸能保存会」を結成しました。仲間の一人が「口伝では覚えられない唄えない」と唄符を創作しました。この事が非常に効果的で8名の口説き者が誕生しました。



うたづ夏まつりでも「鹿島踊り」を



大松杯でのセレモニー

また、単に盆踊り唄と思っただけなのですが、実はそうではない事を町文化財保護協会の奥村会長が発見。それは頼重公入封当時に、讃岐はもとより全国で人力の遠く及ばない大災害が打ち続いていました。これら悪霊を鎮めるため、先の領地、鹿島神宮の神の威力を借りて祈り、宇多津から仕掛けて次々と隣村に伝え、大内郡坂本村まで踊り継いだそうです。

この踊りを「鹿島踊り」というと中山城山著「全讃史」に記録されています。

また、「鹿島踊り」は伝統ある我が町に初めての無形文化財の認定を指しています。

興味のある方はぜひ、お越しください。

また、「鹿島踊り」は伝統ある我が町に初めての無形文化財の認定を指しています。

また、「鹿島踊り」は伝統ある我が町に初めての無形文化財の認定を指しています。

## 主 な 議 会 活 動

8月

- 5日 議員総会
- 6日 総合庁舎耐震改修特別委員会
- 7日 静岡県町村議長会視察来庁
- 8日 人権同和教育推進協議会総会
- 8日 県広報発行連絡協議会
- 8日 議会運営委員会
- 8日 庁舎耐震改修特別委員会視察研修(周南市)
- 8日 庁舎耐震改修特別委員会視察研修(和木町)

9月

- 3日 議会運営委員会
- 4日 全員協議会
- 7日 近県剣道大会
- 9日 第3回定例会・本会議
- 9日 一般質問
- 9日 一般質問
- 9日 総務建設教育民生合同委員会
- 9日 関西宇多津会総会
- 9日 総務建設常任委員会
- 9日 教育民生常任委員会
- 9日 全員協議会・本会議
- 9日 町長杯ゴルフ大会

10月

- 7日 議会運営委員会
- 7日 総合庁舎耐震改修特別委員会
- 7日 議員懇談会
- 7日 第3回臨時会
- 7日 中央保育所運動会
- 7日 大松杯開会式・交流会
- 7日 大松杯バレーボール大会
- 7日 議員勉強会(地域整備課)
- 7日 安来市(島根県)視察来庁
- 7日 出雲崎町(新潟県)視察来庁
- 7日 決算審査
- 7日 宇多津中学校文化祭
- 7日 天童市(山形県)視察来庁
- 7日 児玉郡議長会(埼玉県)視察来庁
- 7日 議員勉強会(まちづくり課)

## あとがき

選挙も終わり4年間の宇多津丸の船長が決まりました。議会も3年ぶりに定数10人での議会運営となります。10人が一丸となって宇多津町の未来に向けて全力投球していきます！

船長は船員(議会・職員)の仕事はできませんが、船員は船長の仕事はできません。船内の仕事は船員に任せ、船長は操舵室から水平線(宇多津の未来)を見、上手く舵を執っていたいただきたいと思えます。船員皆で宇多津丸の安全航行のために船長の後押しをしていきます。これからの安全航海で4年後には、素晴らしい未来ある港に無事に帰港できるよう頑張ります。

宮本 隆

議会広報特別委員会

委員長 西本 祐子

副委員長 柴村 賢三

委員 大松喜次郎

委員 宮本 隆

委員 濱中 保夫